

ほほえみ

2024年
(令和6年)
1月20日

第145号

発行 社会福祉法人 豊丘村社会福祉協議会 〒399-3202 豊丘村大字神稻3039番地1 ☎ 0265-35-1122 印刷 龍共印刷株式会社



新年明けましておめでとうございます。
旧年中は当協議会の活動につきまして、多くの方々よりご理解と温かいご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は私たちの暮らしに大きな影響を与え、ここ数年は新年の寿ぎも力弱いものとならざるを得ませんでした。しかしながら、昨年の5月に感染症予防法の2類相当から5類に分類されることになり、少しづつではありますが、日常の生活が戻つてまいりました。

このような歩みをすべての世代にとつてより確かなものとするため、当協議会としても地域事業を維持し、より充実した福祉サービスができますよう、職員一丸となつて取り組んでまいります。

村民の皆様には引き続きご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして良き年となりますようお祈り申し上げます。

また、元日に発生しました令和6年能登半島地震につきましては、亡くなられた方、ご遺族、被災されたすべての方にお見舞い申し上げるとともに、災害見舞金や支援物資等により多くのご協力をお願いいたします。





社会福祉協議会ではとよおかまつりに共催し、11月12日(日)に「福祉まつり」を行いました。

4年ぶりの福祉まつりは、曇り空で気温の上がらない日でしたが、大勢の方にご来場いただきました。

今年は長野県社会福祉協議会と長野県自動車販売協議会の協力のもと、災害時にも活躍するEV車を展示しました。

EV車のバッテリーから電源を取り込み「わたがし」を作つて提供したり、スマホの充電や人工呼吸器に繋げて災害時に給電できることを体験して

いたしました。大勢の方にEV車の可能性について知つていただきました。

無料で提供している「お汁粉」のコーナーは毎回大好評でお昼前には予定数の200食が終了し、多くの方に喜んでいただきました。

また、介護者支援として行つた「介護用品あげます・ください」は、皆様からいただいた数多くの福祉用品を必要とされる方にお分けすることができました。提供をしていただきました皆様に感謝申し上げます。

虐待を決して行わない、その思いと指針を再確認するため、10月27日長野県社会福祉士会の大澤孝史氏をお招きし、介護職場は「感情労働」、ストレスは生きている限り生じるもの、ストレスと上手に付きあっていくためにも、迷つたら何でも相談できる風通しの良い職場をつくっていきたいものです。



第27回福祉まつり開催

虐待防止指針・虐待防止研修

秋のマレットゴルフ大会

10月12日、秋のマレットゴ

高齢者クラブ連合会
(下伊那郡シニアクラブ)

スポーツ大会

11月7日、豊丘村を会場

に郡の大会が開催されました。

マレットゴルフは連合会

春の大会の上位者、またゲー

トボール大会は、村のゲート

ボーリ連盟に加盟している高

齢者クラブ会員がメンバーと

して選出されました。前夜か

ら降り続いた雨で、残念なが

らマレットゴルフ大会は中止

となりましたが、林里スポ

ツ館ではゲートボール大会が

行われ、豊丘村は3位という

結果を残すことができました。



○個人成績		
優勝 福島	荒治さん	
準優勝 唐澤	章夫さん	
第三位 林	暁さん	

○団体成績
優勝 伴野
準優勝 田村
第三位 河野



ス情報交換会、サロン情報交換会を開催しました。

9時半から行われたミニデイ情報交換会では、今年度の実施内容を代表者と振り返ると共に、各地区で好評だった内容など、来年度の計画に向けて発表を行いました。ミニデイ参加者にとって楽しみとなつてているバスハイクの行先などを知ることができ、有意義な情報交換会となりました。

続いて行われたサロン情報交換会では、代表者の方から運営方法や活動内容について紹介していただきました。

歌・体操・おしゃべりなど、地域の方が主体となり自由な活動を楽しむ様子を知ることができました。下記の『サロン団体の紹介』もご覧ください。

ご近所の方同士が集い、楽しい時間を過ごすミニデイサロンは、介護予防につながる地域の大好きな居場所になっています。



サロン情報交換会



ミニデイ情報交換会

ミニデイサービス情報交換会 開催



楽しい歌声が響きます♪

(代表 近藤千花)



楽しいクリスマス会になりました！

地区の仲間と交流し合うことがフレイル予防につながり生きがいとなり、毎月楽しみにしています。新年会やお花見会、紅葉がりなども取り入れています。

これからは、みんなの声を聞き、おしゃべりして笑つて待ち遠しいサロンにしたいと考えております。

(代表 原豊子)



おいしいお弁当とおしゃべりを楽しみました！

(代表 池野順子)



柿外土高齢者クラブ もみじの会

サロン団体の紹介

村内では12のサロン団体が活動しています。今回は、ミニデイからサロンに変更した3つの団体を紹介します！

北一・三サロン

サロン北村

ミニデイからサロンに移行しました。今までと同じに考えていましたが、自分たちで自立していく大変さを感じております。

月1回開催しております。

開幕ボーラーの時は、みなさん楽しくて笑つて笑つて、またやりたいねという声が出るほどでした。12月はクリスマス会、子供の頃に戻つて大きな声で歌つて笑つてケーキをいただき、楽しい時を過ごしました。

これからは、みんなの声を聞き、おしゃべりして笑つて待ち遠しいサロンにしたいと考えております。

来年度は、他のサロンの情報も得て参考にしながら、より楽しいサロンになるように、計画を立てていきたいと思います。

そして、多くの方に入つていただけるよう、声がけもしていこうと思います。

これからは、みんなの声を聞き、おしゃべりして笑つて待ち遠しいサロンにしたいと考えております。

これからは、みんなの声を聞き、おしゃべりして笑つて待ち遠しいサロンにしたいと考えております。

(代表 池野順子)

令和5年度 第3回 フードドライブのお礼

今年度第3回目のフードドライブを12月4日(月)～12月15日(金)の間に実施したところ、皆様から合計195個、総重量約234kgの温かいご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます、ありがとうございました。

皆様から頂いた食料は、日々の食糧にお困りの方や村内の福祉施設へお配りさせていただきます。

◎いただいた食料

●お米(白米・玄米など)	200kg
●インスタント食品(カップ麺・みそ汁など)	21個
●レトルト食品(カレー)	13個
●お菓子(マシュマロ・まんじゅうなど)	22個
●飲料(コーヒーなど)	5本
●調味料(だし・醤油など)	4個
●缶詰・瓶物(鯖・缶パンなど)	117個
●乾物(焼きのりなど)	4個



ボランティアセンターだより No.45

豊丘村ボランティアセンター TEL 35-1122 / FAX 35-1123 E-mail : vc@toyo-sha.jp

災害ボランティアセンターに関する研修会開催

10月13日、ゆめあるてで、災害ボランティアセンターに関する研修会を開催し、サロン・ミニディイ代表者、民生児童委員、地区役員、役場職員、計33名と、社協職員24名、合計57名が参加しました。

今回は、「地域の力～災害時につながる平時の力～」と題して令和元年台風19号災害の事例をもとに長野県社協の方からお話を聞きし、センターの運営について考える機会としました。

災害ボランティアセンターは、大規模災害発生時にボランティアの力と被災者のニーズを結び付け、元の生活に戻れるように支援する拠点となります。被災者の中には、困っていても声をあげられない方がいるそうです。災害ボランティアセンターの職員と地元の方が、一緒に被災者のお宅に出向くことで、そういった声なき声を拾い上げ、ボランティア支援につながることを学びました。また、この場面を職員の寸劇でお伝えし、当日の内容を振り返りました。

ミニディイやサロンのような、顔の見える関係性は災害時に大きな力を發揮します。平時からの地域のつながりの大切さを実感するとともに、センターの運営について地元の方と社協職員が連携することの重要性を学びました。



社協職員による寸劇



長野県社協職員による講演

『みんなの豚汁とおむすび』開催のご案内

地域のボランティアさんと社協が協働し、「みんなの豚汁とおむすび」を開催します。村内にお住まいの方、どなたでもご参加できますので、お誘いあわせてお越しください!



- 日 に ち：2月10日(土)
- 提供時間：11時～12時半
- 場 所：ゆめあるて大ホール
- 金 額：無料

*詳しくは、行政アプリライフビジョンをご覧ください

限定200食！



フレッシュ事業を行いました。今回は、飯田市ボタニカルワースクールの多田先生にクリスマスツリーを教えていただき、その後茶話会を行いました。在宅で介護されている方が11名が参加され、ツリー作りと美味しいケーキでの茶話会を楽しめました。

(参加者の感想)

○介護者リフレッシュ事業のクリスマスツリー作成について参加させていただきありがとうございました。毎回参加しておりますが、今回はクリスマスツリーを作るとのことで、当日の来るのを楽しみにしておりました。介護者の集いのこと、皆様方と和気あいあいと話しながら配布された材料をどのように配置にするか考えながら、時には多田先生のご指導を受け作成することができ、楽しいひとときを過ごすことができました。また終了後は茶話会まで催していただきました。(唐澤司様)



～第3回介護者リフレッシュ事業のおしらせ～
令和6年2月8日（木）
飯田市「よし乃亭」で昼食会を予定しています！

12月5日、第2回介護者リフレッシュ事業を行いました。今回も、飯田市ボタニカルワースクールの多田先生にクリスマスツリーを教えていただき、その後茶話会を行いました。在宅で介護されている方が11名が参加され、ツリー作りと美味しいケーキでの茶話会を楽しめました。

12月5日、第2回介護者リフレッシュ事業を行いました。今回も、飯田市ボタニカルワースクールの多田先生にクリスマスツリーを教えていただき、その後茶話会を行いました。在宅で介護されている方が11名が参加され、ツリー作りと美味しいケーキでの茶話会を楽しめました。

介護者リフレッシュ事業を行いました

○介護者リフレッシュ事業に参加させていただきました。当日は用事で途中からの参加となりましたが、茶話会に夫と一緒に参加できました。夫が要介護5になり、仕事を辞めて自宅介護になつて4年：介護にも慣れてきましたが、同じ介護をする方とお話しをしてみたくて参加しました。参考してみて、いろいろなお話を聞くことができ、沢山の方が介護を頑張っていることが分かつて、また自分も頑張らうと思いました。夫も楽しかったみたいです。

（大澤治子様）

「カレンダーあげますください」開催中です！

12月から開催しております「カレンダーあげますください」では、皆様のご協力によってたくさんのカレンダーをご寄付いただき、おかげさまで多くの方へお譲りすることができました。心より感謝申し上げます。

ご寄付いただいたカレンダーは、介護予防拠点施設はつらつ・ロビーにて1月末までお譲りしております。いろいろな種類がございますので、ご入用の方はぜひお気軽にお越しください♪



赤い羽根共同募金活動報告（運動期間10月1日～12月31日）

イベント募金活動

11月12日（日）、社協の福祉まつりにイベント募金活動をおこないました。多くの皆様から 18,254円 の募金が集まりました。今年は募金のお礼にデイサービス「ほほえみ」の利用者さんの手作り雑巾やラベンダーポプリ、大切に育てた子宝草などをプレゼントさせていただきました。当日はとよおか祭りも開催されており、多くの子どもさん達が募金活動に興味をもってくださいり、共同募金の風船を嬉しそうに受け取ってくれました。ご協力ありがとうございました。

学校募金活動

12月4日（月）～12月8日（金）までの5日間、豊丘中学校生徒会の福祉委員会の皆さんのが登校時、交代で生徒昇降口に立ち、全校生徒の皆さんに募金の協力を呼びかけてくれました。

学校募金として 4,493円 の募金をいただきました。村内の福祉活動に役立てていきたいと思います。ありがとうございました。

街頭募金活動

12月16日（土）午前10時～12時まで、道の駅「南信州とよおかマルシェ」のパルム入口付近で街頭募金をおこないました。社協の職員と共に、中学生ボランティア2名が活動に参加してくれました。17,617円 の温かいお気持ちが集まりました。ありがとうございました。



運動期間中は、村民の皆様の優しいお気持ちをありがとうございました。封筒募金を開けるたびに皆様の優しいお心に出会いました。集計結果は次回の社協報にてご報告させていただきます。

赤い羽根共同募金事業



令和5年度 健康と福祉のつどい

日 時

令和6年3月3日 (日)

開会13：20（受付13：00）

場所

豊丘村保健センター2階

プログラム

- 認知症予防について（約20分）
 - 認知症カフェ紹介等（約10分）
 - 高齢者等見守りネットワーク模擬訓練報告（約10分）
 - 映画「オレンジ・ランプ」上映（約100分）

村内の方ならどなたでも
ご参加いただけます

村内の方ならどなたでも
ご参加いただけます



若年性認知症と診断された丹野智文さんの実話をもとに描く、夫婦の希望と再生の物語。

映画概略

＜ストーリー＞

妻・真央と二人の娘と暮らす39歳の只野晃一は、充実した日々を送るカリディーラーのトップ営業マン。そんな彼に、顧客の名前を忘れるなどの異変が訪れる。下された診断は、「若年性アルツハイマー型認知症」。驚き、戸惑い、不安に押しつぶされていく晃一は、とうとう退社も決意する。心配のあまり何でもしてあげようとする真央。しかし、ある出会いがきっかけで二人の意識が変わる。「人生を諦めなくていい」と気づいた彼ら夫婦を取り巻く世界が変わっていく……。



※当社は水分等の用意はございませんので、各自で用意していただきたいと存じますようお願い申し上げます。

主催・お問合せ

● 豐丘村役場 健康福祉課保健衛生係 TEL：35-9061

● 豊丘村社会福祉協議会 TEL: 35-1122

た募金でこのよ
うな事業を実施
することができ
き、多くの方に
喜んでいた。だく
ことができまし
た。深く感謝申
し上げます。

この事業は、「メツセージと共ににお弁当をお届けする」とで、地域とのつながりを感じながら、温かい気持ちで新年を迎えていただきたい」といいます。皆様のお気持ちのこもつ

今年度も赤い羽根共同募金の配分金を活用させていただき、「おとしとりランチ」を実施いたしました。村内の75歳以上のおひとり暮らしの方で、希望される方を対象に、年末の12月29日にお昼としてお弁当をお配りしました。お弁当は「かあちゃんの店」にお願いいたしました。「おとしとり」らしい中身のお弁当に、中学生からの温かいメッセージが書かれた「のし紙」を添えています。今回も民生児童委員の皆さんにご協力いただき、90名のお宅へお弁当をお配りいただきました。

おとことり
ランチ